広報 かみおおつ

No.90

２０２５年３月１日発行
編集：五中地区市民委員会文化広報部
事務局：上大津公民館 土浦市手野町3252 TEL 828-1008

第34回 上大津公民館まつり

11月10日(日)

お囃子（神立参伍囃子連）

ヒップホップダンス（STUDIO GATE）

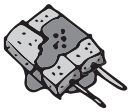
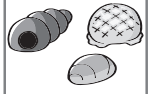
焼きそば（青少年育成部）

ヒップホップダンス（STUDIO GATE）

昨年に続き、今年は以前同様に屋外ステージ、模擬店も全て復活しての公民館まつり。地域の方々で賑わいました。

五中地区　人口 18,920 人（男 9,753 人　女 9,167 人）　世帯数 8,929 世帯　1 月 1 日現在

屋外イベント

木工ペイント	健康料理の試食	みそ田楽	カレー・赤飯 ポップコーン チュロス からあげ	コーヒー・焼きそば	パン工房 まんだら	福祉の店
						
環境部	食生活改善推進員	晴山苑	かすみ会	青少年育成部	尚恵学園	福祉部

福祉の店

わたあめ　　子どもに人気！

社協　　シールラリー・クイズ

古本市　　掘出しものいっぱい

五中吹奏楽部

フォークダンス

神立参伍囃子

バルーンアートでチャンバラ

健康体操

かすみ会

バルーンアート

チャレンジクラブ

射　的

スーパーボールすくい

古本・くじ・わたあめ

文化広報部

シールラリー　クイズに挑戦!
受付・回収・景品交換
社　協　　第二層協議体

体力測定コーナー

五中地区スポーツ協会

屋内作品展示

1F

土浦市女性団体連絡協議会

飲み物販売
菅谷福寿会

集会室　～体験コーナー～

休　憩　所
①集会室

（体験コーナー）
☆セルフマッサージ
（楽健ヨガ）
②集会室

ホール《作品展》

☆「市の木・市の花・市の鳥」作品展
◇一般作品
◇一般作品（サロン神立）

研修室《作品展》

☆デコ・クライワン
　ワークショップ：オリジナルメモ帳作り
☆ちぎり絵同好会　（体験コーナー）
☆フレンド洋裁サークル
◇一般作品

図書室《作品展》

☆上大津面打ち同好会
☆若桐面遊会

☆…同好会、団体等　◇…一般

ちぎり絵同好会

面打ち

体験コーナー　ちぎり絵

デコ・クライワン

書道　力作揃い

市の木・花・鳥

笑顔の部長

参加者の声

- **最高の１日にしましょう。**（司会進行　スポーツ健康部 岡澤）
- **環境部木工ペイント：面白いです。**（小３手野 菅谷柚希）
- **面打ち：自作と並んで。**（手野 羽成孝雄）
- **五中吹奏楽：楽しかったです。**（五中８年 山本）
- **手帳作り：楽しいです。家族で来ました。**（小２白鳥新町 国府ゆずは）
- **市の木・市の花展に入賞しました。**（神立小１年 田邊颯乙）
- **つくば国際大学の実習生が参加しています。**（食改五中支部 山下）
- **毎回、飲み物を販売しています。**（菅谷福寿会 竹俣、浅野）
- **ＤＶをなくす運動をしています。**（土浦市女性団体連絡協議会 吉田、今高）
- **晴天の下で、笑顔がたくさん見られてよかったです。**（水田 市民生活部長）

若い声

8月6日、広島平和記念式典に市内中学生8人と引率教諭1人、市民代表2人合わせて11人の平和使節団が参列しました。原爆が投下された午前8時15分に黙祷を捧げ、原爆被害の恐ろしさを知るため、平和記念資料館などを見学しました。使節団は、9月21日に県南生涯学習センターで行われた「つちうらクローバーフェスティバル」で体験発表を行いました。五中から参加した石神さんの声を伝えます。

絶えず伝えていく

土浦五中　8年　石神 陽詩

私は平和記念式典に参加し、目で見て学んだこと、肌で感じたことがあります。それは、原爆の恐ろしさ、被爆した方々の体験を無駄にしないことです。一発の原爆で多くの命とともにたくさんの愛や夢が消えさった79年前。今私たちができることは、一人一人が思いやりの心を持ち、平和を望み、これからもっと原爆について、後世に二度と繰り返してはいけないと強く絶えず伝えていくことです。

子供模擬議会で質疑応答

8月9日、開催された第27回子供模擬議会に五中から参加した佐久間柊英さんの提案を伝えます。

災害や救命が必要な時の対応訓練の充実へ

土浦五中　8年　佐久間 柊英

最近、災害に関するニュースをよく目にします。しかし、実際に災害の発生に直面した際に、適切な行動ができる人は少ないと思います。そこで、災害だけではなく事故などの際に人命が損なわれることを減らすために、地域一斉の避難訓練、地域で行う消火器訓練、地域で行う救命救急講習など、訓練を充実させることを提案します。

檜山消防長：消防本部では、毎年実践的な避難訓練や自主防災組織による消火器訓練、救急救命講座を実施しています。災害時や事故の現場で適切に落ち着いて行動するためには、繰り返し学ぶことが大切なので、訓練などに是非ご参加ください。

（広報つちうらより）

第47回子ども郷土研究

子ども郷土研究は、調査・研究を通して郷土の歴史や文化について関心を持ち、郷土「つちうら」への理解を深めることを目的に実施しています。論文の部・新聞の部への上大津地区からの入賞作品を紹介します。図書室の冊子もご覧ください。

優秀賞

論文の部

上大津地区の学校と分村騒動
　土浦五中　7年　坂本柚貴・高嶋有希乃・本谷安佳理・横田悠叶

新聞の部

土浦を走る常磐線の歴史
　神立小　5年　高田 陽生

郷土の古墳とヤマト政権との関わり
　土浦五中　7年　圓城寺 咲希

新発見‼あなたの知らない土浦のむかし話新聞
　土浦五中　7年　武藤 平汰

優良賞

新聞の部

わし神社について
　上大津東小　4年　武井 大翔

学校賞

土浦第五中学校

地域トピック

上大津小学校ワークショップ

令和10年度開校予定の上大津小学校について、どんな学校にしたいかみんなで考えるワークショップが、上東小で7月、9月、11月、12月、1月の5回開かれました。8月に、流山市の先進2校を視察もしました。

「地域に開かれた学校」を目指すために、どのような形と運営ができるのか、活発な議論が交わされ、新しい学校の形が期待されています。

11月17日

12月8日

五中地区の公共施設再編に関する意見交換会　三回

8月、10月、12月に公民館で開かれ、地区長、住民が参加し、意見交換しました。利用の少ない上大津支所と湖畔荘は閉じ、一部機能を公民館に移転。公民館は、長寿命化、増築の工事を行う計画です。パブリックコメント実施、来年度基本設計の予定です。

編集後記

地域をつなぐ広報を目指して編集しました。お楽しみください。

VEGETABLE OIL INK
環境に配慮し、再生紙・植物油インキを使用しています。